

別表1 評価基準

評価区分	評価項目	評価の視点	配点	
(1) 実績・体制評価	A. 事業者の実施体制や実績	①事業の実施体制及び事業者の実績	5	
		②配置予定技術者（設計管理技術者・監理技術者）の実績及び本事業へ期待できる役割や効果	5	
実績・体制評価 計			10	
(2) 技術提案評価	A. 事業全般	ア. 要求水準に対する提案	①発注者の要求水準を的確に理解し、設計・施工に反映されているか ②新たな視点（ファンサービス等）に基づいた要求水準以上の提案がされているか	10
		イ. 地域振興・地域経済への貢献の提案	・市内業者への発注や市内調達への貢献金額について、次のとおり評価する 鳴門市内施工業者との共同企業体である場合は、①と③の合計点、それ以外の場合は②と③の合計点として評価する ① 共同企業体における鳴門市内施工業者（特A）の出資比率について評価します（最大5点） ※）鳴門市内施工業者（特A）とは、本市の建設工事入札参加資格業者名簿に鳴門市に主たる営業所を有する者として登録され、令和4年度における本市登録の建築一式工事の格付けが特Aランクの者とする。 ② 1次下請けにおける鳴門市内施工業者（本社が鳴門市）の発注金額について評価します（最大3点） ※）鳴門市内施工業者（本社が鳴門市）とは、鳴門市に主たる営業所を有する者とする。 ③ 市内発注額の提案価格に対する比率を評価します。（最大5点） ※）なお、本提案に係る市内発注額とは次に掲げるものを合計とした金額とする。 a. 元請け企業から直接市内業者に発注する、資材調達や宿泊費等の金額 b. 2次下請以降の市内施工業者への発注金額 （但し、1次下請けの市内施工業者から直接、あるいは経由して発注されたものは含まない。）	10
	B. 設計業務	ア. 建築計画における提案	①配置計画におけるセキュリティラインの設定及び諸々の動線計画が運営を配慮した提案となっているか ②選手・整備関係者が利用しやすい計画の提案がされているか ③競技本部からの競走水面への視認性確保に対する提案がされているか ④防災・減災・災害対策の計画が示されているか	10
		イ. 構造計画における提案	①仮設棟を含む整備棟施設について経済的な構造計画が示されているか ②解体部分、増築部分の各工事段階における構造強度を確保する工夫 ③将来の建物改修・増築等においてフレキシビリティに対応できる架構計画が提案されているか	5

(2) 技術提案 評価	B. 設計業 務	ウ. 環境・設備・維持 管理についての提 案	①ライフサイクル全般にわたって、省エネルギー、自然エネルギー等活用、廃棄物発生抑制等に配慮した有効な方策が提案されているか	5		
			②建物の長寿命化について、実効性の高い方策が提案されているか			
			③塩害や風害など立地条件に対する有効策の提案がされているか			
	ア. レース開催が継続 できる施工計画の 提案	①整備棟の機能を維持しレース開催が可能な施工計画になっているか ②仮施設利用時に分散された施設から必要動線を「海上出入口」まで確保するための提案があるか ③施工時における選手及びレース関係者と工事関係者が接触しないための有効策が提案されているか ④施工計画を実行するにあたり施工コストを低減させるための方策が提案されているか	10			
				イ. 安全・品質管理に 関する提案	①十分な安全管理体制が整い、リスク管理手法が示されているか	5
					②各施工段階において適切な安全対策がなされているか	
					③品質確保についての実効性の高い方策が提案されているか	
	ウ. 工程・リスク管理 及びアフターフォ ローについての提 案	①施工段階での工程管理体制や工期遅延を未然に防ぐリスク管理手法が示されているか	5			
		②工事費の縮減や建設物価上昇への対応策が示されているか				
		③完成後のフォローアップ体制などについて、提案されているか				
技術提案評価 計				60		
(3) 提案価格 評価	提案価格見積書に 記載された金額 (提案価格)	評価点 = (配点) × (最低提案価格 / 当該提案価格) (小数点第3位は四捨五入) ※ (上限金額の80%を下回る場合) は本項目を0点とする	30			
提案価格評価 計				30		
合計				100		